

科目名	音楽教育実技演習G	授業期間	通 年
担当教員	リック・オヴァトン	科目 No.	MME2X82
受講対象	音楽教育 2～4年	単位数	2単位

目 標 概 要	<p>概要：本講座では、様々なジャズスタイルを正統的なスタイルとリズム表現で演奏し、ブルースと、スタンダード II-7 V7 Ima7 のコード進行でのアドリブ・テクニックの基礎を学ぶ。また、ジャズコンボでの演奏経験を通じて、リズムセクションの役割と機能について概説する。</p> <p>目標：スウィング、ラテンリズム・メロディの正統なスタイルとリズム表現、ブルースおよびスタンダード II-7 V7 Ima7 のコード進行を含むモチーフを修得する。ジャズコンボでの演奏経験を積み、ベース・ドラム・ピアノの機能を理解し、ドラムセットの組み方を学ぶ。</p>
------------	--

授 業 計 画	春 学 期					
	1	リズム・セクションの機能、課題曲、課題録音				
	2	ブルースの簡単な和音の配置(ヴォイシング)、簡単なワーキング・ベース、ドラムの簡単なスウィング・パターン、管楽器のテーマ				
	3	練習、ブルース・スケール、アドリブのパターン・プリント、スウィング練習				
	4	練習、聴音、パフォーマンス・イヤー・トレーニング (call and response)、Bbブルース、ドラム・グルーヴ・ビデオ、ワーキング・ベース・プリント				
	5	合奏、パフォーマンス・イヤー・トレーニング、リズム聴音				
	6	聴音練習、リズム・セクション・グルーヴ練習				
	7	聴音練習(録音)、リズム・セクション・グルーヴ練習				
	8	合奏、パフォーマンス・イヤー・トレーニング、リズム聴音				
	9	聴音練習(リズム・セクション)、スケール練習、モチーフとヴァリエーション練習				
	10	パフォーマンス・イヤー・トレーニング、合奏、ワーキング・ベース・ライン/チェック、ドラム・グルーヴ/チェック				
	11	ブルース練習(アンサンブル)、メロディー/チェック				
	12	聴音練習(リズム・セクション)、ブルース・スケール練習、モチーフとヴァリエーション練習				
	13	試験練習				
	14	スケール試験:ブルース(全調)、ワーキング・ベース・ライン Bb、F、Eb、Cブルース、ドラム・グルーヴ Swing				
	15	実技試験-アンサンブル、解説・講評				
	秋 学 期					
	1	合奏、Watermelon Man ジャズ・ロック・スタイルとブルース・スケール、ジャズ・ロック・リズム/ドラムとベース・パターン				
	2	II-7 V7 Ima7、コード進行、ヴォイシング、コード・スケール、アルペジオ、ブルース合奏、ボサ・ノヴァベース・ライン II-7 V7/ 簡単ドラ グループ①				
	3	II-7 V7 Ima7、コード進行、ヴォイシング、コード・スケール、アルペジオ、ブルース合奏、ボサ・ノヴァベース・ライン II-7 V7/ 簡単ドラ グループ②				
	4	Song For My Father、聴音				
	5	合奏、モントューニョーとボサのリズム、ベースとドラム・グルーヴ グループ①				
	6	合奏、モントューニョーとボサのリズム、ベースとドラム・グルーヴ グループ②				
	7	合奏、パフォーマンス・イヤー・トレーニング、リズム聴音				
	8	Impressions、So What、Maiden Voyage(ドリアン)、聴音練習、合奏				
	9	聴音練習、スケールとヴォイシング練習、ドラムとベース・グルーヴ練習				
	10	スケール試験 II-7 V7 Ima7、ベース・ライン試験、ドラム・グルーヴ試験				
	11	スケール試験 II-7 V7 Ima7、ベース・ライン試験、ドラム・グルーヴ試験、聴音練習、合奏				
	12	メロディー・チェック、ヴォイシング・チェック;ブルース F、Bb、Eb;分析説明、II-7 V7 練習				
	13	合奏				
14	G.P.					
15	発表会					

準備学習の内容	予習・復習をすること。 専攻の楽器で全調の長音階を演奏できるようにしておくこと。					
履修上の注意	楽器(ピアノやドラムかコントラバス以外)、五線譜ノート、シャープ・ペンと消しゴム、ジェイミー・エイバソルド Vol 3 II-7 V7(教科書とCD)、録音用 CDR(2枚)か USB メモリーを必ず用意すること。 既に『応用音楽外国語』を修得済みの者は履修できない。『応用音楽外国語』未修得の2012年度以前入学生はこの科目を履修することによって振替とする。					
評価方法	試験	課題(レポート含)	発表	平常点	その他	合計
	30%	20%	10%	20%	20%	100%
	補足	スケール、曲、聴音練習、授業態度				
教材等	必要に応じて指示する。					